

わたしの未来はわたしが創る ありーて

わたしの未来はわたしが創る

はじめまして
わたしが“ありーて”を
ご案内します。



16 号 高岡市男女平等推進プラン情報誌

2004年9月

◇特集 男女平等推進センター活用“はじめの一歩”



もくじ

- ・センター登録活動団体紹介
- ・コラム／「僕が僕であるために」
- ・まちのかわら版／女性専門外来
- ・わかいもん／山中勇人さん
- ・セピア色の写真から／
『わたしはこれで身を立てよう』 酒井静女さん
- ・へらすま(インタビュー)／

高岡市男女平等推進センター 野村乙美所長

“はじめの一歩”

プラン・高岡市男女平等推進条例・

らしやすいまち」にするために現実の私たちにできることは何なのか、市民・てどのように進むべきなのか、一緒に

高岡市 男女平等 推進プラン

2001年、
「個人の尊重、両性の平等」の基本理念のもと、「女と男の心豊かなパートナー都市 高岡」の建設をめざして策定されました。(策定の過程には多くの市民が参画しています)

① 平等!平等!言うけれど

あなたと私の男女平等推進プラン



ゲスト:
浅井 康博さん(俳優・監督)
中川 悅子さん(女性政策研究会)

「人ちゃ何か“役”もって生まれてくるもんや」「いろんな価値観をもつ一人ひとりの生き方を大切に、認め合うことが大事です」

◆プランの中には、解決すべき様々なことが盛り込まれています。
例えばこんなこと思い当たりませんか？



- ★一緒に商売をやっていた夫が倒れて、様々な交渉・契約事を妻が一人で切り盛りしても、ハンコやサインが必要となると、やっぱり「夫の名で」と言われてしまう。
- ★突然のリストラ。自分のどこに欠陥があったのか？妻にも誰にも言えない。社会の矛盾もすべて自分だけの問題に感じてしまう。
- ★子どもの学校への提出書類。保護者欄について夫の名前を書いてしまう。
- ★パートナーに殴られたり、暴言を吐かれたりするのは、私が悪いから？
- ★職場の待遇で、同期の男性社員とかなり差がある。

市民参画



「みんなの思いは人それぞれです。対等なパートナーであるためには本音で話し合うことが大事です。市民一人ひとりが傍観者にならず、共感者・協働者になろう。」

これらの個人的なことは
社会的なことなのです。

こういった問題の相談もセンターで行っています。

センター相談室(無料)

☎0766-20-1811



高岡市男女平等推進センター活用

②気づいたことから始めよう! あなたと私の男女平等推進条例



ゲスト 彼谷環さん(富山国際大学講師)
早川和宏さん(高岡法科大学助教授)

「市民・行政・企業が一体となり、具体的にどのような男女共同参画社会を作っていくかの正念場です」
「『男女平等』で留まるのではなく、その根底には『個人の尊重』という目標があります」

高岡市男女平等推進条例 6つの柱 [高岡弁バージョン]

壹 男のつさんも廿のつさんも、みんな大事ながや

1、男女の人権の尊重

贰 男のつさんも廿のつさんも、でつきつことはみんな やって、悪いしきたりえていかんなん

2、固定的な性別役割分担意識等を反映した制度又は
慣行等の見直し

叁 選挙の時、昔、廿のつさんにご飯炊け・お茶汲め・ 電話出れ…これ駄目！今、廿のつさんも選挙でんなん。 村の寄り合いも自分ででんなん。

3、政策又は方針の立案及び決定への平等な参画

肆 おらっしゃ仕事だけしとりやいいがいちゃ…これ駄 目。家の中のこと・地域のこと、みんな協力して がんなん。

4、仕事や家庭生活、地域活動等における平等な参画

伍 なんやがんや言うても、母ちゃん大事ながやちゃ。 廿のつさんの体のこと考えてあげんなん。

5、男女の生涯を通じた健康支援

陸 お互いのできんことを助けおうて、 イキイキ・キトキトの暮らし しあつたら、世の中ま～るく治まり、 世界中がようなるいうことやろ！

6、国際的協調



市民参画のしかたはいろいろありますが、そのひとつの形がNPOや
協働です。これについては次頁(P4)で紹介します。

「これからは市民一人ひとりが、どんどん参画していくことが求められ
ています。いろんな場面で参画するって楽しいことです。」

(センター企画講座に企画協力という形で参画された山下清子さんの言葉より)

4月、ウイング・ウイング高岡にオープンした、
「高岡市男女平等推進センター」って何をするところ?
そんな疑問に答えてくれる3夜連続の
センター企画講座が開かれました。

講座のテーマは高岡市男女平等推進
市民参画(NPO・協働)。

私たちのまち高岡を「差別のない、暮
問題をどう解決していくべきなのか、
行政・事業者が共同参画社会をめざし
考えましょう。

高岡市 男女平等 推進条例

2004年1月施行。基本理念、
市・市民・事業者等の責務、基本的施策が定められています。

高岡市の条例の特色

- 「性別による権利侵害の禁止」を定めた
- 「積極的格差改善措置」(ポジティブアクション)で「数値目標」を定めることを盛り込んだ
- 苦情処理機関として「男女平等問題処理委員会」を設置
- 憲法と国際理念を実現している
- 市民参画でつくった

これから の課題

- 条例を一人ひとりの生活に即したものとして、
活かして使っていくこと
- 条例に足りない部分は加えていくこと
- 「男女平等」は男性側からの求めも必要

③こんな生き方あったのか

あなたと私のNPO

ゲスト 能登貴史さん(NPO法人代表)
本田恭子さん(環境教育プランナー)



パソコンをみんなが安心して
使える社会がいいなという思
いから、NPO法人「PCTOOL」
を立ち上げた。NPOは「思
いを実現する集団であり続ける」
ことが大切です。

センターは
目的を実現する
活動の場
/by 野村所長

あなたもできる 市民参画

NPO協働

～基本編～

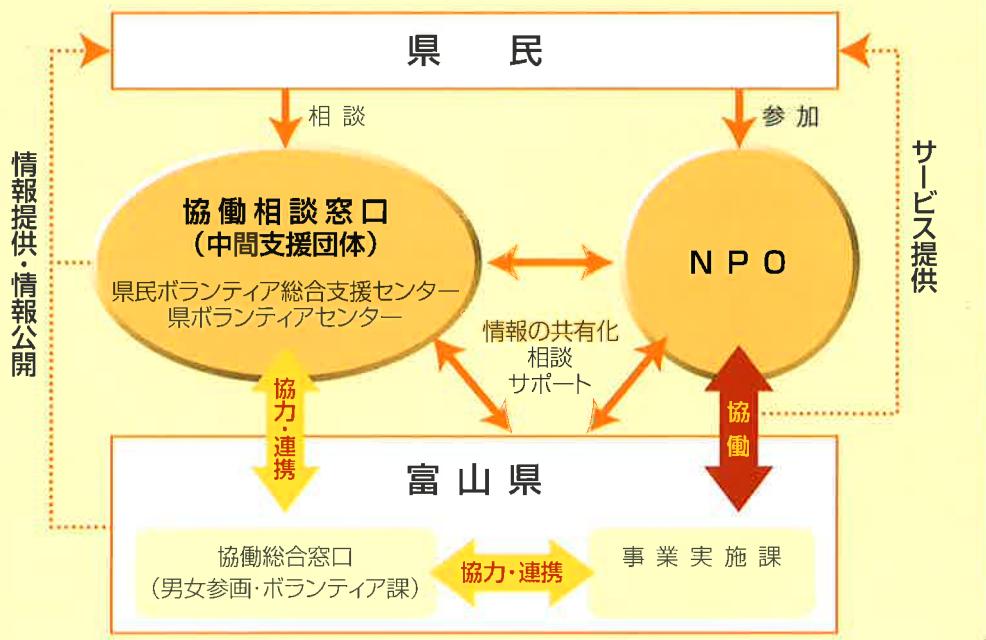
今年3月、「富山県ボランティア・NPO協働ガイドライン」が策定され、「市民と行政の協働」への取り組みが始まりました。

市民と行政が、協働の目的を達成するために大切なことは、「事業初期からの参画」・「早期の情報公開」・「柔軟な計画作り」・「前例主義からの脱却」・「部署を越えた連携」を推し進め、時間と手間はかかるが、最終意思決定は合議制のスタッフミーティングとすることです。

「協働」を成功させる鍵は、情報と目的を共有し、しっかりと話し合うことです。

(センター企画講座「こんな生き方あったのか」本田恭子さんのお話より)

富山県ではこのような体制の整備が進みます



「富山県ボランティア・NPO協働ガイドライン」より

協働とは？

ガイドラインでは、協働を「NPOと行政が相互に相手の行動原理や特性を認め、対等な立場で、共通する公共的課題の解決に向け、公共サービスの提供などで連携すること。」と位置付けています。

NPOってなに？

Nonprofit Organization の略で、「民間非営利組織」と訳すのが、意味を正確に伝えます。

●「民間」：「政府の支配に属さないこと」

●「非営利」：利益を上げてはいけないという意味ではなく、「利益があがっても構成員に分配しないで、団体の活動目的を達成するための費用に充てる」と

●「組織」：「社会に対し責任ある体制で継続的に存在する人の集まり」「

と説明できます。

利益を得て配当するなどを目的とする組織である企業に対し、NPOは社会的な使命を達成することを目指した組織であるといえます。

一般的には、あらゆる分野の市民活動団体等の民間非営利組織で、民間の立場で活動するものであれば、法人格の有無や種類を問いません。

NPOとはちがうの？

基本的にはNPOと同様の意味を持つものとされます。が、NPOはNon-governmental Organizationの略で、「非政府組織」となります。国連での会議の正式な参加国以外のものを指す言葉として用いられ始めたことからも、国境を越えて活動する団体によく用いられます。つまり、政府とは異なる民間の立場を重視したのがNPOといえます。

NPOの社会的な役割とは？

NPOとは、政府・自治体や企業では扱いにくいニーズに対応する活動を自発的に行う組織です。また、制度の改革に取り組むなど、社会的な問題を解決するために活動する団体もあり、こうした活動もNPOの重要な社会的な役割として欠かせないものです。

(日本NPOセンターHPより一部変更して掲載)

シャキット富山35

「法律ができただけでは何も変わらない」、「私たち一人ひとりが行動を起こそう」という思いから、2000年5月に発足した。『男女共同参画基本法』を実効性あるものとすることを目的とする、個人のネットワークで、男女平等を進める活動をしているNGO。毎月「シャキット情報」を発行し、県内を始め世界・全国各地のさまざまな動きを広報している。

K.K.TOYAMA

セクシュアル・マイノリティ(同性愛・性同一性障害など)当事者が身近にいることを認め、「生きとはいき」と「自分らしく」生きやすい社会を築く為に关心や問題意識の向上を目的として世間一般に訴える。

ウェブサイト上での情報発信、講演や勉強会、県内のセクシュアル・マイノリティ当事者間の交流を行っている。

<http://www.kktoyama.jp>



あなたのグループも登録しませんか？ センター登録及び登録団体へのお問い合わせは…

0766-20-1810

グループ*きらメール

高岡市男女共同参画・市民企画講座「女性のための表現講座」の受講生で作ったグループ。幅広い年代の女性たちが、自分や家庭、地域社会のこと等を様々な視点から文章に表し、ミニコミ誌にしている。月1回の定例会では、各自手作りのミニコミ誌を持ち寄って交換し、表現する喜び・伝えられる喜び・読んでもらう喜び・そして読む喜び、様々な喜びと毎回巡り会う新たな発見は、次の製作に向けての大きなパワーとなっている。

センター登録 活動団体紹介

センターを拠点として
男女平等・共同参画の
推進活動をしている
グループを紹介します。

ななの会

(選択的夫婦別姓の会・高岡)

日本の民法では、婚姻届を出す時には夫か妻のどちらかの姓を選択しなくてはならない。旧姓を通称として使用している人も増えている。自分の姓名は「人格」「個の尊重」であり、「別姓で法律婚をしたい」という思いから、個人として生きやすい社会にするために、夫婦同姓・別姓が選択できるような民法改正を求めて学習や啓発などの活動をしている。

アプローチ

身近な生活の中から男女共同参画に関する意識を高めていく活動を、自主的に進める核となるために結成。富山県男女共同参画推進員経験者から構成されている。センターオープニングイベントのワークショップで「身近なジェンダー サザエさん」を開催し、参加者から「日常の中に当たり前になっているささいな習慣や言動を、もう一度見直す良い機会になった」という感想をもらった。

2004年
8月末現在の登録
31団体

「家」の意思が進路を左右し、例え望んでも結局は妥協の末、無難な方に落ち着く。それが理不尽であろうと無関係に「良い子」、「カタ子」として、世間に生きる。しかしそれも綻びが生じようとしている。

「家」を継ぐ者として生まれたからには、何不自由なく育てられたように思われがちだが、因習や抑圧等の「家」という呪縛によつて制限されている。まわりの顔色を伺い、人に合わせようと努める癖が身につき、「家」を守り、「家」の為に死ぬこともいとわないような自己犠牲に安泰を求めることで、その場をしのいできた。

「家」を継ぐ者として生まれたからには、何不自由なく育てられたように思われがちだが、因習や抑圧等の「家」という呪縛によつて制限されている。まわりの顔色を伺い、人に合わせようと努める癖が身につき、「家」を守り、「家」の為に死ぬこともいとわないような自己犠牲に安泰を求めることで、その場をしのいできる。

交際相手の存在をきかれる度に、このような環境で感情表現も乏しく、意思の疎通でさえままならない性質を育んでおきながら、今更どう考えても無理といいようがない。しかもいい歳をして、独身であつたりすると「甲斐性なし」と評される。

「僕が僕であるために」

(X・Y)

コラム



ご意見募集

まちのかわら版

市内で見つけた
ホットな情報を
発信します。

この春、高岡市民病院に
「女性専門外来」がオープン。

なぜできたのか?
どんな症状を診てもらえるの?

◎女性専門外来とは

「性差に配慮した医療」

女性は生涯、思春期・性成熟期・更年期・老年期というホルモンのダイナミックな変化に曝さぶられます。このため男性とはかかる病気や、同じ病気でも症状や薬の作用の仕方が大きく違います。そのことを踏まえ、心身の健康に及ぼす影響を考慮して治療にあたるには、女性医師のほうが適しているのではないかと考えられています。そんな要望をかなえるために女性専門外来が開設されました。

◎将来の医療について

市民病院女性専門外来担当・立松医師談

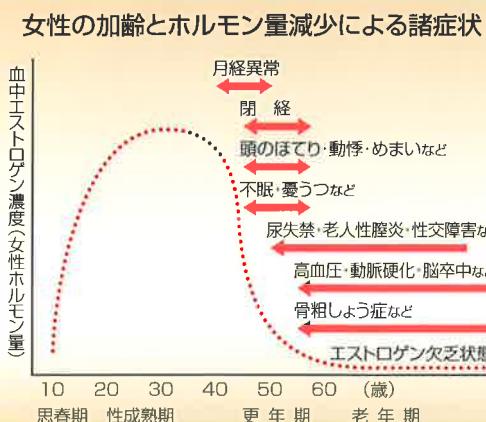
1、ひとりの患者に対して医療チーム（各専門家の医師による）を組み総合的な観点から診断し、治療・予防などの指導ができるとよいのでは。（他の医療機関では行われているところもある。）

2、健康管理の指導を行える施設（運動施設など）を併設し、治療より予防に重点をおいた環境が整うとよいのでは。

◎高岡市民病院では

現在の外来内容

産婦人科内に開設されてから半年、総合的な医療相談というよりは、更年期についての相談が多くみられます。週一回の診療で、一人あたりの診察時間は30分と、丁寧に行い、相談がしやすい環境づくりに努めています。



患者の側から…
もっと気軽に
相談したい

医療の側から…
男女の性差を認識して
診療にあたらないと、
診断・治療を
誤ることに
なりかねない

* 高岡市男女平等推進条例に「男女の生涯を通じた健康支援」ということがうたわれています。

高岡市民病院

診療時間△毎週水曜
(要予約) ☎ 0766-23-0204
午後2時から午後5時

男女共同参画社会とはどのような社会なのか。なぜそれを推進していくかなくてはならないのか。僕はその「なぜ」がわからないなかつた。20代、いわゆる若者と呼ばれる世代の一人の男として、これまでの人生の中で男女が差別されていると感じたこともないから、男女平等・機会均等と呼ばれてもピンと来ない。しかも、今のビジネス社会では、能力の有無で評価され、男女の差は関係ないし、そういうないと会社も生き残れない。

「女らしさ」「男らしさ」にとらわれた性別役割分担の意識が、今でも「男女差別」を生み出しているかもしれないけれど、社会の世代交代と啓蒙活動が進むにつれ、その差別はいずれ解消されると思う。そして、その「理解」によって、多くの女性が社会の中で自己実現を果たし、

ちなみに、山中さんと同じ20代後半の男性は約7割が独身です。
(H16男女共同参画白書より)

「女らしさ」「男らしさ」にとらわれた性別役割分担の意識が、今でも「男女差別」を生み出しているかもしれないけれど、社会の世代交代と啓蒙活動が進むにつれ、その差別はいずれ解消されると思う。そして、その「理解」によって、多くの女性が社会の中で自己実現を果たし、

きときと発信 わかいもん

市内で元気に暮らす「いまどきのわかいもん」からの発信です

共同参画とは互いを認め、
支えあうこと

山中 勇人

(Webプログラマー)

高岡が好きで「此処で生きる」と決めた山中さん。
『たびのひと、なんて言わせません。

男女共同参画社会が実現しつつあるように見える。しかし、社会の変化や夫婦共働きなど、女性の社会進出が増える一方で男性の家庭回帰が十分ではなかったことによつていろいろなゆがみを生じたのではないかと僕は思った。

「理解」はあるが、自らの「行動（サポート）」が伴つていないのだ。男だから、「女だから」といつて「「してよい」、「しないでいけない」、「しなくてはならない」といったワクを取り外すことに抵抗はないが、自分が主夫をしたり、育児休暇をとつたりすることに、まだ恥ずかしいとか、面倒だとか思つていて、そのためである。

当たり前になるよう、社会が制度として受け入れていくことが、男女共同参画極端な例ではあるが、そういうことが社会への取り組みなのだと最近ようやく分かった。

結婚もしたことがない僕が本当に理解をしているのか、そもそも怪しいところなのだが、もうすぐ30歳を迎え、お年頃も過ぎてしまつたが、自分で言つたことは責任を持ち、しっかりとパートナーを支える良い主夫になれようこれからも日々努力をしていきたいと思っている。



セ・ヒア色の写真から

「わたしはこれで身を立てよう」

自分で決めた道を

しなやかに凛と生きた

酒井 静女（志づ女）

（一九〇九～一九九二）

男性にしか勤まらないとされていた蠟型鑄物の世界に、「この道しかない」と飛び込み、生涯現役で作品を創り続けた人がいました。その人の「覚悟」と「凛とした生き方」は、現代を生きる私たちに、「自分で決める」ということの重さを問うているように思います。

運命的な出会い

昭和七年、酒井静女（本名・静江、岐阜県出身）二十三歳のとき、姉のお産の手伝いで高岡を訪れる。姉の夫である一代須賀松園氏（国指定無形文化財保持者）が、蠟で獅子の原型を制作している現場

を見て、蠟の鋳肌の優美さ、模様の柔らかさにすっかり魅せられてしまった。そして、そこで見た蠟型が彼女の一生を決定することになる。

弟子になりたいと何度も頼んだが、「女性が勤まるほど単純な仕事ではない」と取り付く島がない。一旦は帰宅したもの、蠟型鑄物のことが忘れられず、再び訪ね「お手伝いでもいいから」と押しかけ弟子になった。

迷い：結婚か、作品制作か

十年間は雑役で過した。
師の松園氏は、「心が肝心で技術は後からついてくる」と言い続け、「美しいものを見て感じる」ように、いつも心を



晩年、製作に励む静女

研ぎ澄ませることを教えた。

「日常生活の細かいところから真実を見るように」とも教えられ、厳しく注意された。

三十歳前後の頃に、結婚を考えた時もあつたが、制作を続け、それで身を立てるためには、到底、結婚との二

股は許されず、改めて自己表現の手段としてこの道で精進することを決断する。

昭和十八年、三十四歳で文展（現・日展）に花瓶を出品。斬新さが評価されて初入選したが、当時、金工部門で女性の入選は全国でも異色だった。静女にとつて、選んだ道で始めて評価を得た瞬間でもあった。

「文展に出品が許された時の感激は今も忘れません」と後に語っている。

女性の蠟型師は、当時全国でたつた一人。戦時中、工芸技術保存の為の原材料受給者の資格（丸芸資格）の審査・登録が行われた時、金属工芸関係で富山県十名の中の一人に選ばれた。後には、技法的にも全国一の評価を得、「蠟型技法の鬼」とも呼ばれた。

その後も、文展二回、日展に十回入選しているものの、駄目な時は作品を投げつけられるなど、師との関係は変わることはなかつた。

「一人でやつていけるぞ」と言われた

凛とした透明な存在感

のは、師が亡くなる五年前、蠟型を始めて四十年が経つてからのことだった。厳しい師の教えを、静女もその「魂」で応え日々暮らしていたようだ。

緊張感に満ちた中での、美しい立ち居振舞い。訪問者への自然体で、心からの温かい接客。

「手が止まつたら、死んどるがと同じ」と晩年まで制作し続けた静女。

「こんながの一生で、幸せやつたあ？」の問いに、「ものをつくる生活で幸せやつたあ」ときっぱり答えた裏に、「行くところがないなら消えて無くなれ」と、師に何度も叱責を受けてもなお、挫けず、凛としたやかに道を貫いた強さがあつたと共に暮らした須賀家の人々が、親しみと尊敬の念を込めて語つてくださった。静女さん、一度でいいから、あなたにお会いしたかった！



「唐草透香爐」志づ女作

静女さんの姪にあたる尾山比佐さん・中村阿佐さんと須賀正紀さん・泉美さんにご協力いただきました。ありがとうございました。

